

1. 単元名 健康と環境 —環境問題への取り組み—

2. 単元の目標

- ・ 大気汚染や水質汚濁など、自然環境が汚染されることにより、健康に悪影響をおよぼすことがあること、個人の取り組みが健康を守ることにつながることについて理解したことを言ったり、書いたりする。
(知識・技能)
- ・ 環境汚染の健康への影響とその対策について、健康に関わる原則や概念を基に、情報を整理したり生活と関連付けたりして課題を発見し、解決の方法を選択し、その理由など道筋を立てて伝え合う。
(思考・判断・表現)
- ・ 環境汚染の健康への影響とその対策について、学習に自主的に取り組もうとする。
(主体的に学習に取り組む態度)

3. 単元について

- (1) 教材観 本単元は①環境への適応能力②快適な環境の条件③空気の汚れと換気④水の役割と飲料水の条件⑤生活にともなう廃棄物の処理⑥環境問題への取り組み、の6つの学習項目から成り立つ。各項目全てでSDGsの様々な達成目標に関連した授業を展開することのできる単元である。人間の健康は個人を取り巻く環境から影響を受けており健康を保持増進するためには、心身の健康に対する環境の影響について理解させ、また、健康と環境に関する情報から課題を発見することのできる教材である。
- (2) 生徒観 本クラスの生徒は、全27名で、授業では発問をすると必ず反応があり楽しい雰囲気の中で授業を受けている。一方で、自分の考えを書き出すことはできるが発表したり、他者に意見を伝えることが苦手な生徒も多い。1学期に健康を保持増進するためには、明るさの調節や換気などの生活環境を整えることが必要であることを学習しているため健康で過ごすためには生活環境の条件をそろえなければならないことを理解している。さらに、1学期に沖縄への修学旅行も経験している。沖縄の自然の素晴らしさに触れるとともに、海の水質問題や生物の減少の問題について学習し自分の考えをまとめることができた。沖縄だけでなく世界からサンゴ礁が減少していることについても理解している。そのことから本課題を授業で取り上げることに意義があると考えられる。
- (3) 指導観 本単元の指導に当たって、まずは我々の身体には、環境に対してある程度まで適応能力があるということ。身体の適応能力を超えた環境は健康に影響を及ぼすことを理解させ、環境が健康に影響をおよぼしているのは人間だけでなく動植物すべてにあてはまることを気付かせる。次に、人間の生活にともなって生じた廃水やし尿、ごみなどの廃棄物について自分たちの日常生活に着目させ、廃棄物は自然環境を汚染しないように衛生的に処理する必要があることを理解させる。また、自然環境の汚染の延長線上には郊外という大きな社会問題があることを意識させながら、廃棄物を減らすために自分たちに何ができるか考えさせる。

そして、ごみ問題は人々の健康にどのような影響を与えるのかを考えさせ、ごみは海に流れ着きマイクロプラスチックや海洋プラスチックの問題となり人々の健康に影響を与えていることを理解させる。理解した上で社会全体ではどのような取り組みが必要か、グループで話し合い意見を整理し、グループごとに発表し意見を交流させる。最後に、個人に帰り私たちが今すぐにできることを考えこれからの私生活につなげていく。

(4) ESDとの関連

・本学習で働かせるESDの視点（見方・考え方）

相互性・・・水質汚濁やマイクロプラスチック問題などにより海洋の生物が命を落としてしまったり、人間もマイクロプラスチックなどにより食への安全を脅かされている。

連携性・・・環境汚染は一人だけではなく社会全体で取り組まなければならない課題である。

責任制・・・未来のことを考え、ごみを出さない努力や自分で出したごみの処理に責任を持ち行動することが大切である。

・本学習で育てたいESDの資質・能力

つながりを尊重する態度

水質汚濁や海洋プラスチック、マイクロプラスチックの問題は、地球規模の課題と密接に関わっているので自分たちが変えていかなければならない

批判的に考える力（クリティカルシンキング）

ごみの削減やごみの分別に努めているか、自分の生活を見直す

コミュニケーションを行う力

ごみを削減するためにどのような取り組みが必要か、意見交流を通して自分の考えをつくりあげる。

・本学習で変容を促すESDの価値観

自然環境や生態系保全を重視する

一人一人の行動が環境に影響していて、海の豊かさにつながっていること。

幸福感に敏感になる、幸福感を重視する

自分たちの世代だけが幸せであることが将来的に幸せだとは限らない。

・達成が期待されるSDGs

3 すべての人に健康と福祉を

14 海の豊かさを守ろう

4. 単元の評価規準

ア 知識・技能	イ 思考・判断・表現	ウ 主体的に学習に取り組む態度
① 人間の生活にともなって生じた廃棄物は、その種類に即して自然環境汚染しないように衛生的に処理する必要があることについて理解したことを言ったり、書いたりしている。	① 生活にともなう廃棄物の衛生的な処理の必要性や個人が行うべき取り組みについて、学習したことを自分の生活に適用したり、課題解決に役立てたりして、健康を保持増進する方法を選択し道筋を	① 生活にともなう廃棄物の衛生的な処理の必要性や個人が行うべき取り組みについて、学習に自主的に取り組もうとしている。 ② 環境汚染の健康への影響とその対策について、学習に自主的に取り組もうとしている。

<p>② 自然環境が汚染されることにより健康に悪影響およぼすこと、個人の取り組みが健康を守ることにつながることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。</p>	<p>立てて伝え合っている。</p> <p>② 環境汚染の健康への影響とその対策について、健康に関わる原則や概念を基に、情報を整理したり、生活と関連付けたりして課題を発見し、解決の方法を選択し、その理由など道筋を立てて伝え合っている。</p>	
--------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--

5. 単元の指導計画（全3時間）

次	主な学習活動	学習への支援（・）	評価（△） 備考（・）
1	<p>○廃棄物の処理</p> <ul style="list-style-type: none"> 生活にともなう廃棄物として、生活雑排水・し尿といったものも環境に影響を及ぼすことを理解する。 し尿や生活排水による環境汚染について環境にどのような影響があるのか話し合う。 家庭でできる生活排水の対策を考え話し合う。 	<ul style="list-style-type: none"> ごみばかりではなく生活雑排水やし尿についても廃棄物の衛生的な管理という視点で意識させておく。 ごみの処理の仕方について「資源化」「埋め立て」「焼却」等を理解させるとともに処理能力の限界や、焼却による大気汚染の問題にも触れる。 廃棄物を衛生的に管理しないと、私たちの健康に害を与えることを理解させる。 沖縄のサンゴ礁と結びつけて考えるのも良い。 私たち一人ひとりが取り組みれば大きな成果になることを伝え、今日から取り組める対策を考えさまとめる。 	<p>△ウ1</p> <p>△イ1</p> <p>△ア1</p>
2	<p>○廃棄物の処理</p> <p>燃えるゴミ、燃えないゴミ、など身近な生活で見られるごみについて発表し、大和郡山市の分別回収の仕方を考え、他の市町村と比較をする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 具体的にごみを身近な話題として考えさせる。 学校生活の中で出るごみについても学習の際に出るもの、給食の残飯も廃棄物という視点で挙げてよい。 	<p>△ウ2</p>

<p>3</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・知っている環境問題を発表する。 ・これまでの環境汚染の学習から、ごみ問題の現状について振り、ごみ問題は人々の健康にどのような影響を与えているのかを考える。 ・マイクロプラスチックとは何かを調べ、マイクロプラスチックにより人々の健康にどのような影響を与えているのかを考える。 ・ゴミを減らすためにどのような取り組みが必要か考える。 ・わたしたちはごみ問題に対してこれからどのようにしていけばよいのかを考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・大和郡山市とほかの市町村のゴミの分別について比較する。 ・知っている環境問題を発表させる。 ・環境汚染は、自然界で浄化できない質的な問題や、自然の浄化作用の限界をこえた量的な問題から生じていることを理解させる。 ・ごみ問題が健康と環境に与える影響について考えさせる。 ・沖縄学習を振り返り、海の生物にもごみ問題が深刻な問題になっていることを理解させる。 ・マイクロプラスチックの写真と海岸の砂の写真みせて比較させる。 ・マイクロプラスチックは環境と人々の健康にどのような影響を与えるのか考える。 ・国の施策、地域、企業それぞれのごみを減らす取り組みを考えさせる。既に取り組んでいるものも出し合いながら話合わせる。 ・一人の行動が自分、世界の人々の健康と環境保持につながることを意識させる。 	<p>△ア 2</p> <p>△イ 2</p> <p>△イ 2</p>
----------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------